

まちかど★ ネットワーク

お便りください

このコーナーは、皆さんの地域のお話をお届けしています。
広報広聴課 ☎51-0123 内線2822へお便りください。

市長への 手紙から

オーシャンサイド との交換留学を

英語が大好きで将来は外国へ留学する夢を膨らます高校一年生の さん。富士市の姉妹都市、オーシャンサイド市との交換留学や親善大使の派遣を検討してほしいと、お便りがありました。

〈市長への手紙〉

アメリカが大好きで、特に西海岸には、ぜひ行ってみたいと思っています。広報ふじを見て、アメリカ西海岸のカリフォルニア州にオーシャンサイド市があると知り、とてもうれしくてたまりませんでした。

オーシャンサイド市と富士市とで、交換留学生や親善大使の派遣などは行わないのでしょうか。ぜひ、このような企画が実現してほしいと思います。そして、参加してみたいと強く願っています。オーシャンサイド市と富士市との親睦を深めるには、もってこいの企画だと思いませんか。



〈市長の答え〉

高校一年生のあなたが富士市の姉妹都市、オーシャンサイド市に興味を持ってくれたことを大変うれしく思います。

市では、オーシャンサイド市との交流として毎年「富士市民友好の翼」事業を実施しています。しかし、この事業の応募資格は、市内在住の成人ですので、残念ながら高校生では資格がありません。

民間団体では、富士地区ガールスカウトの交歓訪問や、常葉学園富士短大のミラコスタ大学での英語研修などがありました。

次代を担う青少年の交流は、大切に必要な事業です。オーシャンサイド市との交換留学生や親善大使の派遣などは、大変すてきな企画だと思います。あなたの提案を参考に、オーシャンサイド市との青少年交流を実現させたいと考えています。

今がしゅん！ 見！ 食べ！ 「めでで落花生」

市内に長く住んでいる人なら、だれでも知っている「ゆで落花生」。夏はビールのおつまみやお茶のお供として欠かせない存在。けれど、よその土地へ行くと、知らない人のあまりの多さに驚かされます。

落花生の特産地、千葉県へ行って、ほとんどの人が「ゆで落花生」のことを知らないばかりか、「やわらかい落花生なんて気味悪い」とのたまう始末。むきになって説明していると、「ああ、自分はやっぱ富士っ子なんだなあ」と実感します。

つくり方

(一) 落としぶたをして水からゆでる。

(二) 一時間から一時間半、食べてみてやわらかくなるまでゆでる。水が減ってきたら追い水。(水を足すこと)

(三) 塩を入れ、火をとめる。塩かげんは、海水の濃度が目安。お湯が、ぬるま湯になるまで冷めたら、ざるに揚げて、でき上がり。

※ ゆで上がってから塩を入れるのがポイント。



「今がしゅん！見！ろ食べ！ろ」のコーナーでは、季節の食べ物や花の名所などの情報をお届けしたいと考えています。どんなことでも構いません。編集室まで気軽にお便りください。